

## 第2章 保健・福祉

6. 健康づくり
7. 地域医療
8. 高齢者福祉
9. 障がい者(児)福祉
10. 地域福祉
11. 保険・福祉医療

# 基本施策6 健康づくり

**担当** 保健センター

## ◆基本施策の目的

生涯にわたって元気でいきいきと暮らすことができるよう、市民が積極的に健康づくりに取り組み、社会全体で支援する環境づくりを行います。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
健康寿命 (上段:男性、下段:女性)	歳	79.05 83.33 (H22年度)					↗
健康づくりに取り組んでいる市民の割合	%	74.3					↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
9	水痘ワクチン定期予防接種事業(予防接種事業) 【保健センター】	74,000	実施	⇒	⇒
10	母子保健健康診査事業 【保健センター】	432,960	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
11	保健連絡員活動30周年記念事業(地区組織活動事業) 【保健センター】	2,613	実施		
12	青年期保健事業 【保健センター】	501	拡充実施	⇒	⇒
13	健康マイレージ事業(一般事務事業) 【保健センター】	4,750	実施	⇒	⇒

新規

## 保健連絡員活動30周年記念事業

健康福祉部 保健センター

1 予算額 2,613千円

2 目的及び効果 保健連絡員活動が始まって30年を記念し、保健連絡員・保健連絡員OBと地域関係者が交流を図り、これまでのあゆみを共有することで、地域でのつながりが強化され、今後の活動に活かされます。

3 事業概要

○式典の実施

10年以上継続して活動されている個人や団体に対し、活動をたたえ感謝の意を表します。

○活動報告・交流会の実施

○記念誌の発行

保健連絡員活動30周年のあゆみを作成します。



【参考】保健連絡員について

- ・制度創設 昭和59年
- ・活動開始 昭和60年
- ・保健連絡員数 246名  
(平成26年12月末現在)
- ・保健連絡員OB数 約2,000名
- ・活動内容 健康展や健診の受診勧奨等の健康づくり啓発、赤ちゃん訪問など

## 新規

健康マイレージ事業

健康福祉部 保健センター

1 予算額 941千円

2 目的及び効果 市民が健康づくりへの関心を高め、楽しく継続できる環境をつくることにより、生活習慣の改善を図るとともに、健診受診率の向上等の効果が期待され、健康寿命の延伸に寄与することができます。

3 事業概要 市等が主催する健康に関する事業への参加やウォーキング等の日常生活における健康づくりの実践に対してポイントを付与します。

一定のポイントを獲得すると「あいち健康づくり応援カード～MyCa～(まいか)」が交付され、協力店から優待を受けることができます。



## 基本施策7 地域医療

**担当** 地域福祉課・保健センター・市民病院

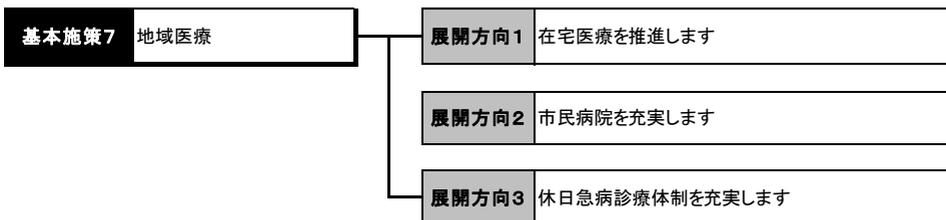
### ◆基本施策の目的

地域の医療機関が機能に応じて役割を分担し、市民のだれもが個々の状況に応じた適切な医療を受けられるよう、地域医療の充実を図ります。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市内の医療体制に満足している市民の割合	%	70.7					↗
市民病院の地域連携登録医療機関の数	箇所	484					↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
14	在宅医療推進事業 【地域福祉課】	60,000	拡充実施	⇒	⇒

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
15	小牧市病院事業会計 繰出金 【病院総務課】	4,500,000	実施	⇒	⇒
16	市民病院建設基金積 立事業 【病院総務課】	700,000	実施		

## 基本施策8 高齢者福祉

**担当** 地域福祉課・介護保険課

### ◆基本施策の目的

高齢になっても、心身の健康を維持し、生きがいを持てるようにするとともに、介護や支援が必要となっても、住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けることができる環境・仕組みを整えます。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
介護や支援を必要としない高齢者の割合	%	88.8					↗
生きがいを持って生活している高齢者の割合	%	81.8					↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
17	第1老人福祉センター 改築事業(老人福祉施設 整備事業) 【地域福祉課】	670,600	基本設計	実施設計	工事

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
18	高齢者保健福祉計画 策定事業(一般事務事 業) 【介護保険課】	8,140	実施	⇒	計画策定

# 第1老人福祉センター改築事業

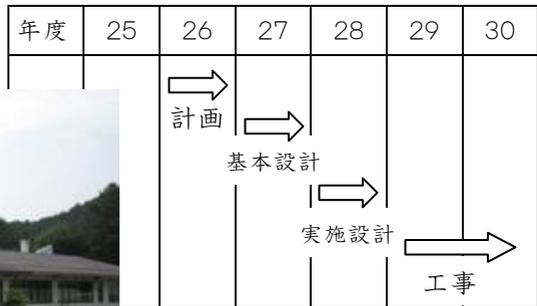
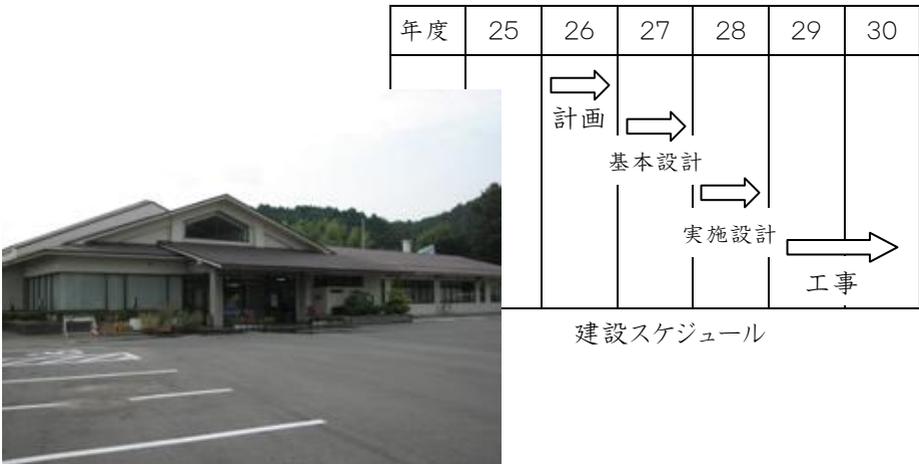
健康福祉部 地域福祉課

1 事業年度 平成25年度～30年度

2 予算額 32,506千円

3 目的及び効果 老朽化した第1老人福祉センターの改築を行い、高齢者の健康増進や教養の向上を図ります。  
また、改築に伴い新しい機能などを追加し、より利用しやすい施設とすることで、憩いの場として福祉の増進に寄与します。

4 事業概要 第1老人福祉センター改築のための基本設計を行います。



建設スケジュール

現在の第1老人福祉センター

# 基本施策9 障がい者(児)福祉

**担当** 地域福祉課

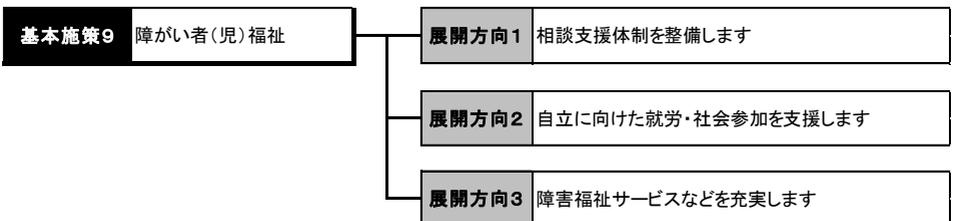
## ◆基本施策の目的

障がいのある市民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、自立した日常生活または社会生活を営み、安心して暮らすことができる環境をつくります。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
平成24年度以降に施設入所から地域へ生活の場を移した市民の数(累計)	人	0					↗
グループホーム利用者数	人	31					↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
19	障害者計画等推進事業 【地域福祉課】	8,000		実施	計画策定

# 基本施策10 地域福祉

**担当** 福祉総務課

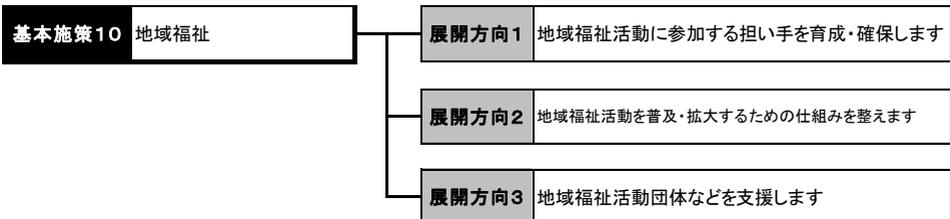
## ◆基本施策の目的

地域住民みんなが支え合って共に生きるという共通認識を持ち、地域で安心して暮らすことができる環境・仕組みを整えます。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
地域福祉活動に参加している市民の割合	%	15.9					↗
地域で支え合って安心して暮らしている市民の割合	%	61.1					↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
20	地域福祉計画・地域福祉活動計画策定事業 (地域福祉推進事業) 【福祉総務課】	8,500	実施	計画策定	
21	生活困窮者自立支援事業 【福祉総務課】	33,000	実施	⇒	⇒

## 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定事業

健康福祉部 福祉総務課

1 事業年度 平成27年度～28年度

2 予算額 3,048千円(債務負担行為5,300千円)

3 目的 市・専門機関と、地域住民や福祉関係者、ボランティア団体など地域に関わるすべてのものが協働して、支援を必要としている人を支えていく「地域福祉」のしくみづくりを計画的に行うため、第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定します。

4 事業概要

○シンポジウムの開催

○市民・中学生対象の意識調査の実施



新規

## 生活困窮者自立支援事業

健康福祉部 福祉総務課

1 予算額 11,618千円

2 目的及び効果 生活に困窮している方に対し、ワンストップ体制で相談に応じるとともに、市内各課及び関係機関と連携し支援策を検討することで、困窮状態から早期に脱却することを目指します。

### 3 事業概要

#### ○自立相談支援の実施

専門の相談員が生活に困っている方から様々な相談を受け、本人の抱える課題に応じた支援計画を策定するなど、自立に向けた支援を行います。

#### ○就労支援の実施

ハローワーク、地域若者サポートステーションなど関係機関と連携して、就労意欲の喚起、履歴書の書き方、面接の受け方の指導などの就労支援を行います。

#### ○住居確保給付金の支給

離職により住居を失うおそれのある方の就職活動を支えるため、家賃相当の住居確保給付金を有期で支給します。





# 基本施策11 保険・福祉医療

**担当** 介護保険課・保険年金課

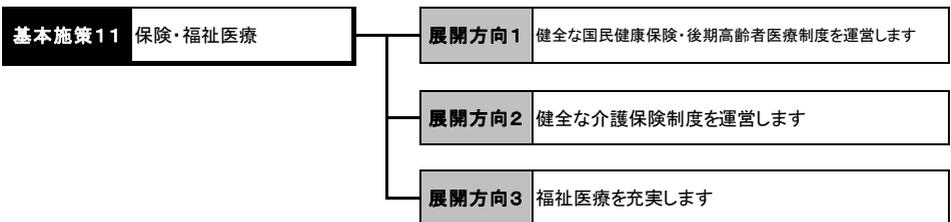
## ◆基本施策の目的

だれもが必要な医療・介護を安心して受けられるよう保険制度の健全かつ安定的な運営と福祉医療の充実を図ります。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
国民健康保険税収納率(現年)	%	89.6					↗
国民健康保険の被保険者1人あたりの保険給付費	円	227,114					↘
介護保険料収納率(現年)	%	98.8					↗
介護保険の第1号被保険者1人あたりの保険給付費	円	174,483					↘

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
22	小牧市介護保険事業 特別会計繰出金 【介護保険課】	3,400,000	実施	⇒	⇒
23	高齢者福祉施設整備 補助事業 【介護保険課】	120,000	実施	⇒	
24	地域密着型サービス施 設整備補助事業 【介護保険課】	234,510	実施	⇒	⇒
25	地域密着型サービス施 設開設補助事業 【介護保険課】	80,928	実施	⇒	⇒
26	小牧市国民健康保険 事業特別会計繰出金 【保険年金課】	5,600,000	実施	⇒	⇒
27	小牧市後期高齢者医 療特別会計繰出金 【保険年金課】	3,900,000	実施	⇒	⇒

## 高齡者福祉施設整備補助事業

健康福祉部 介護保険課

1 事業年度 平成27年度～28年度

2 予算額 36,000千円

3 目的及び効果 常時特別な介護が必要なために自宅での生活が困難な高齡者が入居できる介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備を進めます。

入居の順番待ちの方を少しでも早く入居できる環境を確保するとともに、小牧南部地区における高齡者介護の拠点が整備されることになり、地域で高齡者を支える体制の整備が推進されます。

4 事業概要 小牧南部地区において、新たな介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)を整備、運営する事業者に対し、整備に必要な経費を補助します。

新たな介護老人福祉施設の概要

整備地区 小牧市大字北外山地内

定員 100人(ユニット型)

将来的に地域包括支援センター機能を併設



## 地域密着型サービス施設整備・開設補助事業

健康福祉部 介護保険課



1 予算額 105,146千円

2 目的及び効果 身近な地域で介護サービスが提供できる地域密着型サービス施設を、第6次小牧市高齢者保健福祉計画（平成27年度～29年度）に基づき計画的に整備を進めることにより、地域で高齢者を支える体制の整備が進み、介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく尊厳が保たれた生活を送り続けることができます。

3 事業概要 地域密着型サービスの施設整備費及び開設準備に必要な経費の一部を事業者に補助します。

地域密着型サービス施設整備補助事業 78,170千円

地域密着型サービス施設開設補助事業 26,976千円

施設	整備予定	補助内容
認知症対応型通所介護	1箇所	施設整備補助
認知症対応型共同生活介護	1箇所	施設整備補助 施設開設補助
小規模多機能型居宅介護	1箇所	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1箇所	

